

TOSHIBA

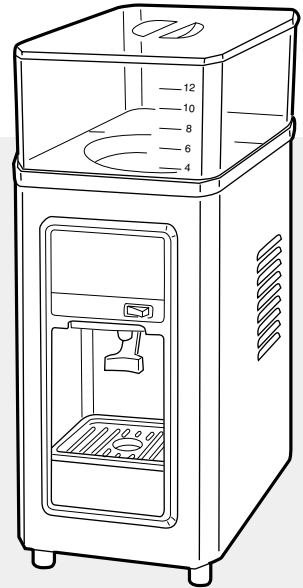
東芝ウォータークーラー（業務用）

取扱説明書

形名

RWF-18T

RWF-12T



もくじ

安全上のご注意	2 ~ 3
各部のなまえとはたらき	4
正しい使いかた	5
お手入れのしかた	6
修理を依頼する前に	7
仕様	7
保証とアフターサービス	8

このたびは東芝ウォータークーラーをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

保証書を必ずお受け取りください。

安全上のご注意

ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。表示と意味は次のようになっています。

図記号の例	
	○は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、○の中や近くに絵や文章で示します。左図の場合は「分解禁止」を示します。
	は、強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、の中や近くに絵や文章で示します。左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。
	△は、注意を示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。左図の場合は「感電注意」を示します。

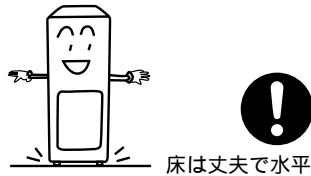
警告 誤った取扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があることを示します。

注意 誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性のあることを示します。

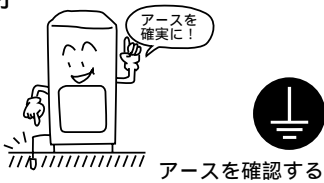
* 物的損害とは、家屋・家財にかかわる拡大損害を示します。
* 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど・感電などをさします。

警告

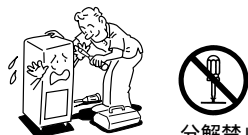
床が丈夫で水平な所に確実に据え付けること
転倒・落下によるケガなどの原因となります。



アースを確実に取り付けること
アースを取り付けないと故障や漏電のとき感電の原因となります。アース工事は必ず販売店に依頼してください。



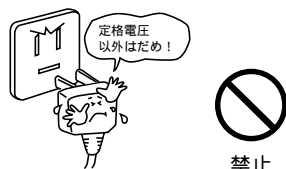
分解・改造・修理をしないこと
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買いあげの販売店にご連絡ください。



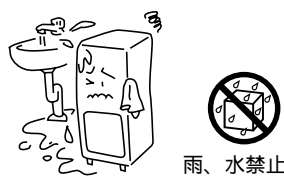
定格15A以上のコンセントを単独で使うこと
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



定格電圧以外で使わないこと
表示以外の電圧で使用すると、感電や火災の原因となります。



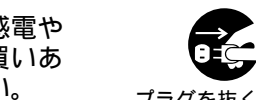
水のかかる場所や湿気の多い場所には据え付けられないこと
漏電により感電や火災の原因となります。



電源プラグを製品の背面で押し付けられないこと
電源プラグを傷つけ、感電や火災の原因となります。



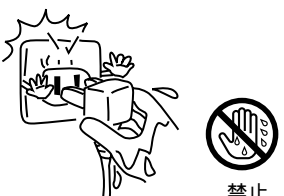
異常時や故障のときは、電源プラグを抜き運転を停止すること
異常のまま運転を続けると感電や火災の原因となります。お買いあげの販売店にご連絡ください。



電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと
感電・ショート・発火の原因となります。

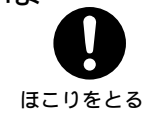


濡れた手で電源プラグを持たないこと
感電の原因となります。



警告

電源プラグはコンセントに刃の根元まで確実に差し込み、ほこりが堆積しないよう定期的に清掃すること
異常発熱や火災の原因となることがあります。



製品の上に乗ったり、物を乗せたりしないこと
転倒・落下によりけがや破損の原因となります。



本体に水をかけないこと
電気部品に水がかかると、感電や火災の原因となります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと
感電や発熱・発火の原因となります。



周囲はすき間をあけること
周囲は10センチメートル以上すき間をあけてください。故障や火災の原因となります。



電源コードを傷つけないこと
束ねたり、折曲げたり、重いものを載せたりすると、火災・感電の原因となります。



都市ガスなどのガス漏れがあったときには、製品やコンセントには手を触れず、窓を開け換気すること
引火爆発し、火災や火傷の原因となります。



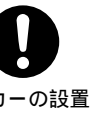
可燃性スプレーを近くで使わないこと
電気接点のスパークで引火する恐れがあります。



給水時、飲料を溢れさせないこと
電気部品に飲料がかかり感電・火災の原因となります。



設置場所によっては、漏電ブレーカーの設置が必要
漏電ブレーカーが取り付けられていないと、感電の原因となります。お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。



直射日光や発熱器具のそばにおかないこと
故障や火災の原因となります。



長期間ご使用にならないときは、必ず排水し電源プラグをコンセントから抜くこと
飲料の腐敗や絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因となります。



注意

粘度の高い飲料は入れないこと
トマトジュースなど粘度の高い飲料は、かく拌が不十分となり、飲料が腐敗し健康を害する恐れがあります。



飲料の冷却以外には使用しないこと
薬品・動植物など特殊用途に使用すると、品質低下の原因となります。



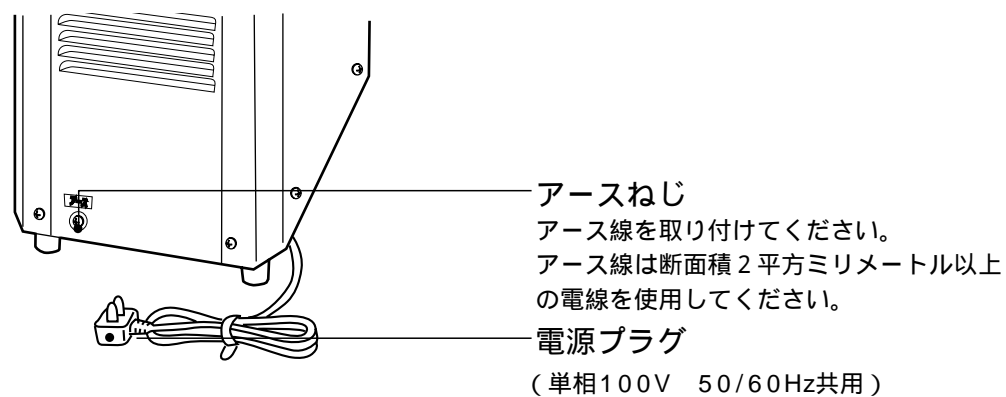
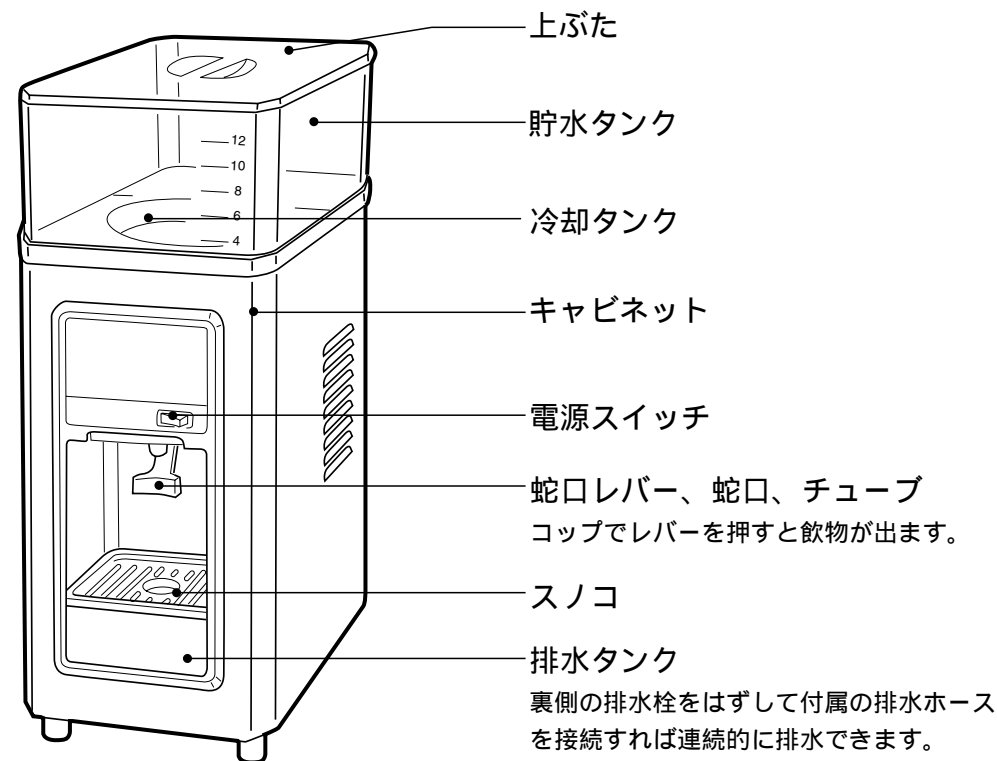
空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れないこと
内部でファンが高速回転していますので、けがの原因となります。



タンク内の飲料は必ず毎日入れ替えること
飲料が腐敗し、健康を害する恐れがあります。

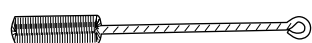


各部のなまえとはたらき



付属品

ブラシ(1本)



排水ホース(1本)

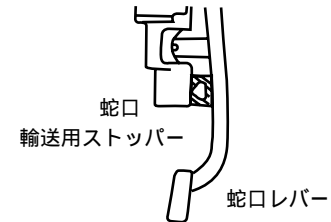


正しい使いかた

お使いになる前に

1 輸送ストッパーを取りはずします。

蛇口レバーを押しますと、輸送用ストッパーがはずれます。輸送用ストッパーは、必ずはずして使用してください。



2 タンク内をぬるま湯でよく洗います。

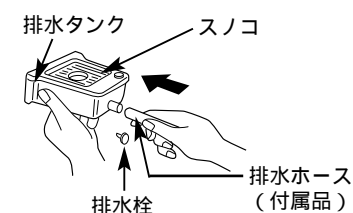
くわしくは、お手入れのしかたをご覧ください。

3 排水のしかた(排水には2通りあります。)

排水タンクにためる場合

排水栓をはずさずそのままご使用ください。

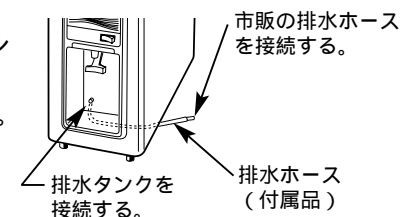
排水タンクが飲物でいっぱいになりましたら、こぼれないように手前に引き出し、捨ててください。



排水ホースを使用する場合

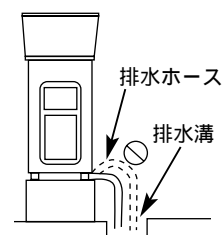
排水タンクを外しセットの片側を持ち上げて、底板の穴に付属の排水ホースを差し込み、排水タンクに接続してください。

排水ホース先端には内径12ミリメートルのホース(市販品)を接続してください。



お願い

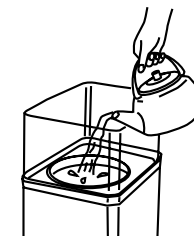
排水タンクに排水ホースを接続するときは、冷却タンク内の飲物を出してください。飲物がこぼれる恐れがあります。排水ホースを排水タンクより高くすると排水できなくなりますのでご注意ください。



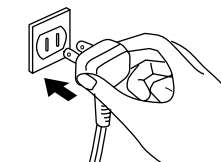
使いかた

1 上ぶたをあけて飲物を静かに入れます。

貯水タンクから飲物があふれないようにしてください。タンク内の飲物は必ず毎日入れ替え長い間放置しないようにしてください。飲物は35℃以下にさましてから入れてください。



2 電源プラグを交流100Vの単独コンセントに差し込みます。



3 電源スイッチを「入」にしてください。(ランプが点灯します。)

運転を開始してから約30~40分で飲みごろの温度となります。(約25℃の水を入れた場合)



ご使用中に冷却タンクの表面に氷がつくことがあります。これは故障ではありません。




4 飲物の出しかた

蛇口レバーをコップで押しすと飲物が出ます。



お手入れのしかた

ウォータークーラーを長持ちさせ衛生的にお使いいただくためにお手入れしてください。

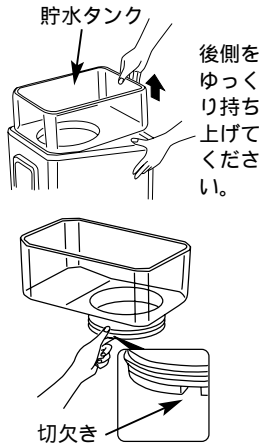
 警告	本体に水をかけないこと 電気部品に水がかかると、感電や火災の原因になります。	
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと 電源コードを引っ張って抜くと芯線が断線し発熱・発火する原因になります。	

タンク内の飲物を出し、電源プラグを抜いてください。

お願い	ミガキ粉、たわし、ベンジン、シンナー、アルコールなどは使わないでください。 (塗装やプラスチック面をいためます。)
	食器用中性洗剤を使ったあとは洗剤分が残らないようによく水洗いしてください。 アース線が断線したり、ネジからはずれたりしていないかときどき確かめてください。

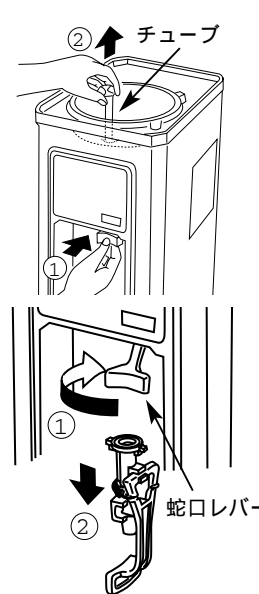
貯水タンク、パッキン

- 1 本体を押さえながら貯水タンクをはずしてください。
- 2 貯水タンクに取り付けられているパッキンを切欠き部に指をかけてはずしてください。
- 3 貯水タンク、パッキンをぬるま湯、水または食器用中性洗剤で洗ってください。



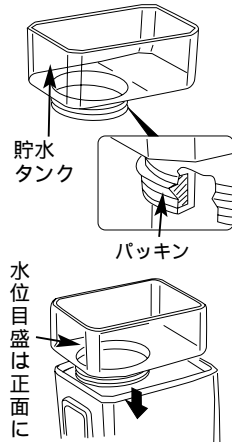
チューブ、蛇口

- 1 蛇口レバーをいっぱいに押しながら冷却タンクの穴からチューブを引き抜いてください。
- 2 蛇口はレバーと本体を一緒に持ち、右方向に90°回転させ下に引いてはずします。
 反対方向に強い力で回転させますと、破損する恐れがあります。
- 3 チューブ、蛇口はぬるま湯、水または食器用中性洗剤で洗ってください。
 チューブは付属のブラシを使ってください。



取り付けかた

- 1 図のようにパッキンを貯水タンクの溝に取り付けてください。パッキンを上下逆にしますと、冷却タンクに取り付きません。また水漏れすることがあります。
- 2 貯水タンクを冷却タンクに押し込んでください。



冷却タンク

水かぬるま湯を入れ、清潔なフキンなどで洗ってください。ステンレス製ですが、水アカなど不純物が付着してサビることがありますので常に掃除してください。

修理を依頼するまえに

修理・サービスをお申し付けになる前に次の点をもう一度お調べください。

製品に異常が生じたときは、次の点をお調べになってからお買いあげの販売店にご相談ください。

こんなとき	点検
運転しないとき	電源プラグがはずれていませんか。 電源スイッチが「切」になっていませんか。 ご家庭のブレーカーやヒューズが切れていませんか。
よく冷えないとき	飲物を補給したばかりではありませんか。 飲物の出し入れがひんばんではありませんか。 置き場所に問題はありますか。くわしくは据え付けの注意事項をごらんください。
飲物が出ないとき 蛇口より水漏れするとき	蛇口がつまっていますか。つまった場合は付属のブラシで掃除してください。 くわしくは、お手入れのしかたをごらんください。
音がうるさいとき	台はしっかりしていますか。 水平に据え付けてありますか。 ウォータークーラーがまわりのものに触れていませんか。

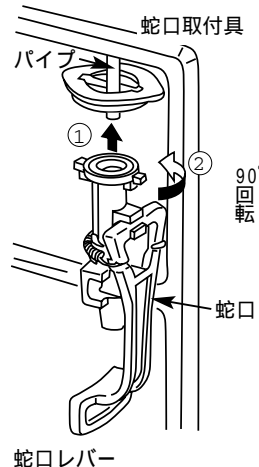
仕様

項目	RWF-18T(L)/(H)	RWF-12T(L)/(H)
タンク容量	18L	12L
外形寸法	幅	252mm
	奥行	362mm
	高さ	680mm
定格電圧(周波数)	100V(50/60Hz共用)	100V(50/60Hz共用)
定格消費電力	167/185W	167/185W
製品質量	18kg	18kg

定格消費電力とは周囲温度30°のもとでウォータークーラーに定格電圧をかけて運転した場合の消費電力です。
製品改良のため仕様の一部が変わることがあります。

取り付けかた

- 1 蛇口取付具の溝に合わせて蛇口を奥までパイプに差し込みレバーと本体を一緒に持ち、左方向に90°回転させて取り付けてください。
- 2 蛇口レバーをいっぱいに押しながらチューブを冷却タンクの穴から最後までしっかり押し込んでください。押し込みが不十分ですと水漏れの原因となります。



保証とアフターサービス (必ずお読みください)

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談下さい。**

ご転居あるいはご贈答品などで
販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル
0120-1048-41

携帯電話・PHSからのご利用は

東日本地区 (北海道、東北、関東、山梨県) 044-543-0220

西日本地区 (静岡県、新潟県、沖縄県) 06-6440-4411

電話で
365日
24時間
お応えします

新製品などの商品選び、
お取り扱い・お手入れなどのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル
0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048

FAX 03-3425-2101 (365日・8:00~20:00受付)

電話受付：365日・24時間受け付けます。

フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書 (別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げの日から1年間です。ただし、冷媒回路部品については3年間です。

補修用性能部品の保有期間

ウォータークーラーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。修理は専門の技術が必要です。

保証期間中は.....

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎている場合は.....

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み.....

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

出張修理

ご連絡いただきたい内容.....

品名	ウォータークーラー
形名	
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

東芝コンシューママーケティング株式会社

家電事業部

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15 (東芝昌平坂ビル)